**令和3年度秋期特別総会「病理診断特別講演」担当者応募書式**

|  |
| --- |
| （ふりがな）　応募者： 　　　　　　印　　　　　　　　会員番号：　　　生年月日:　　　年　　月　　日生まれ　　（　　歳）　　　 |
| 出身大学・学部：　　　　　 　　　　　　 　卒業年：　　 年　 |
| 所属：　　　 （職名：　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　 |
| 略歴：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 病理診断に関する活動・功績：　（診断講習会、B演説、WHOや取扱い規約委員歴など） |
| 課題名： |
| 応募理由（1000字以内）：記述の中で論文報告しているものについては、業績一覧の番号を附すこと。 |

以上、2ページ以内におさめてください。

応募理由に関する論文・著書業績（20編以内）リストを別途添付してください。

日本病理学会事務局宛に、一つのPDFファイルにまとめてお送り下さい。（8月31日必着）

送付にあたっては公募要領の「提出先と提出方法」を今一度ご確認下さい。

日本病理学会事務局　　jsp-admin@umin.ac.jp

病理診断特別講演選考用関連論文一覧

20編以内。以下の記載例に倣うこと。

著者は省略せず全員を記載すること。応募者に下線を付すこと。

記載例:

論文

1. Suzuki I, Tanaka J, Yamada S, Ito S. Expression of ZRRF1 and its biological role in invasive ductal carcinoma of the breast. Pathol Int 50; 500-505, 2015

2. 田中二郎, 鈴木一郎, 山田三郎, 伊藤四郎. 浸潤性乳管癌の間質形成と臨床的特性. 診断病理, 50; 175-180, 2014

著書

1. Suzuki I, Tanaka J: Prognostic markers for invasive breast cancer. Histopathology. (Ed) Yamada S, Ito S, Pathology Press, Tokyo, p.175-180, 2013

2. 田中二郎, 鈴木一郎: 乳癌の病理像と臨床像. 組織病理 (山田三郎, 伊藤四郎・編集). 病理書院, p.175-180, 2012